

βクリプトキサンチンがいっぱい！「たまみ」



1. 果実の出荷時期と特長

出荷時期	2月上旬から3月中旬まで
特長	オレンジ系のスッキリとした味わいで、果肉には発がん抑制などの機能性が注目されているβ-クリプトキサンチンの含有量が高いとされています。
備考	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構が育成した新品種です。愛媛県では上島町で生産が行われており、同町産の「たまみ」は“しまひめ”という愛称で販売が行われています。

2. 果実の食べやすさ

果皮	①：手で簡単にむけます。 ②：手でむけますが、ややむきにくいこともあります。 ③：手でむくのが大変です。ナイフなどをご利用下さい。
袋	①：薄く、食べてもほとんど気になりません。 ②：やや薄く、袋ごと食べることができます。 ③：厚く、口に残ります。袋をむいてお召し上がり下さい。
種	①：ありません（まれに少量あることもあります）。 ②：あります。

3. 来歴

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構が育成した、「清見」^{きよみ}（♀）と米国生まれのミカン類「Wilking」^{ウィルキング}（♂）の交雑品種であり、2006年12月に種苗法の登録を受けました。

3世代系譜図（は父親（♂）、は母親（♀）、英語表記は外国産）

